

事業報告書（令和2年度）

事業名 子育てにおいて発達障害やアレルギーに悩む方のための座談会

団体名 くらしのたね 担当者名 豊田 育恵

※活動の様子がわかる写真（データもお願いします）と説明を必ず添付してください。

1. 活動内容（日時、場所、参加対象者、人数、内容等）

・子育て座談会～発達障害を考えよう～

日時：4/14、5/12、6/9、7/14、9/8、10/13、11/10、12/8、1/12、2/9

場所：くらしのたね

参加対象者：発達障害をお持ちの保護者、発達障害に関する事業や施設の関係者、
発達障害について知りたい方、発達障害当事者など

人数：8名程度/回

内容：上記対象者がお喋りを通して悩みの共有や情報交換をする。また、会を通して
同じ悩みを持つ保護者同士の仲間づくりにもなっている。

・出張子育て座談会 ～発達障害を考えよう～

日時：7/20、8/20、10/19、11/16、12/21、1/18、2/15

場所：御南西公民館

参加対象者は上記同様

内容：上記内容に加え、夏休みには子どもを対象にした子ども哲学を開催した。

講師をお呼びして子ども哲学を開催 「うそって何？」について子どもたちと論
議した。様々な側面から「うそ」について考え子どもたちは深い学びになったよ
うである。

・ほっこり相談

日時：9/24、10/24、11/26、12/17、1/28、2/25

場所：くらしのたね

参加対象者：未就園児親子

人数：8名程度/回

内容：コメディカルスタッフ（助産師・理学療法士・臨床心理士）を含むスタッフによる
座談会形式のお話し会。

医療機関にかかるほどではない子育てに関する悩みや、アレルギーに悩む親子が気
軽に相談できる場としてお喋りしながら悩みを共有、情報交換して健やかな子育て
ができることを目的にした会。お話だけでなく親子のふれあい体操も実施した。

さらに、もう一つの目的であるこの会を通して子育てが孤立しないよう仲間づくり
の場にもなったようである。

子育て座談会は、今年度よりくらしのたね開催に加え、南野育成園の方にも協力を得て御
南西公民館で開催したことにより、地域の役員の方の参加もあり方々に幅広く知っていた

(様式第8号)

だけだ。地域方も参加されたことで地域で一緒に考えていく活動となり活動に繋がりと広がりができた。

コロナ禍でzoomを使いオンラインでの開催も数回経験する中で、普段は参加できない特別支援学校の教員にも参加していただいたり、感染が心配で中々足を運べなかった方にも参加していただけた。実際会えなくてもオンラインを使いながら悩んでいる方が取り残されないよう配慮し開催できた。

このような状況下だからこそ実際に会って話を共有する機会の重要性を感じる一年となった。

3. 取組の成果（参加者にどのような意識や行動の教育上の成果があったか。感想など）

幅広い世代の参加や、地域の役員の方には知っていただける機会となり、保護者の方は地域の役員との繋がりができ、地域で子どもを見守られている安心感につながった。

4. 今後の課題と展望

今年度は、発達障害の交流会にも参加し公民館や他団体との繋がりができた。

交流会で取り組んでいる、岡山市の「ひかりんく」と連携し、保護者がわかりやすいような仕組みを整えることを引き続き行っていく予定である。

子育て座談会については、地域とともに取り組みを続けていきたいと考えている。



木のぬくもりを感じるゆったりとした空間で、みんなで輪になりながらそれぞれの悩みを共有し、ざっくばらんに話している様子。

子どもたちはそれぞれ母親の膝に座ったり、おもちゃスペースで遊んだりそれぞれゆったり安心した環境下過ごせている。

(様式第8号)



発達障害の座談会にて

この会では発達障害に関する様々な本や、放課後デイサービス情報、講演会情報などを用意し、参加者の方も気軽に見てもらえるよう配慮した。

本や発達障害のテレビ番組等を録画した DVD 等は参加者の方や地域の方にも気軽に借りていただけるようにしていた。